

TelePresence コンテンツサーバ ライセンスキーをインストールして下さい

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[Release 鍵および要求されたオプション キーをインストールして下さい](#)

[Webインターフェイスを使用した追加オプション キーをインストールすること](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

概要

この資料は Webインターフェイスによって TelePresence コンテンツサーバ (TCS) で Release 鍵および Option 鍵をインストールすることを記述します。

Careem Corbett によって貢献される、Cisco TAC エンジニア。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

TelePresence コンテンツサーバ (TCS) インストール。

TCS Virtual Machine (VM) のインストールに成功し、有効な IP アドレスを適用しました Webインターフェイスによって到達可能である。

に適用し、有効な Release 鍵をおよびまたは TCS シリアル番号のために Option 鍵受け取りました。

Webインターフェイスによって管理者 アカウントの TCS VM にアクセスできて下さい。

Windows Command プロンプト (CMD) Command Line Interface (CLI) のナレッジ。

注: インストールガイドはここを見つけることができます:

<http://www.cisco.com/c/en/us/support/conferencing/telepresence-content-server/products-install..>

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づくものです。

TCS バージョン 7.1

TCS バージョン 7.x および 6.X リリース。

Release 鍵の認可電子メールおよびまたは **Option 鍵**。

Webブラウザ、Firefox のような、Internet Explorer か Google Chrome。

Windows コマンド プロンプト (CMD) Command Line Interface (CLI)

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

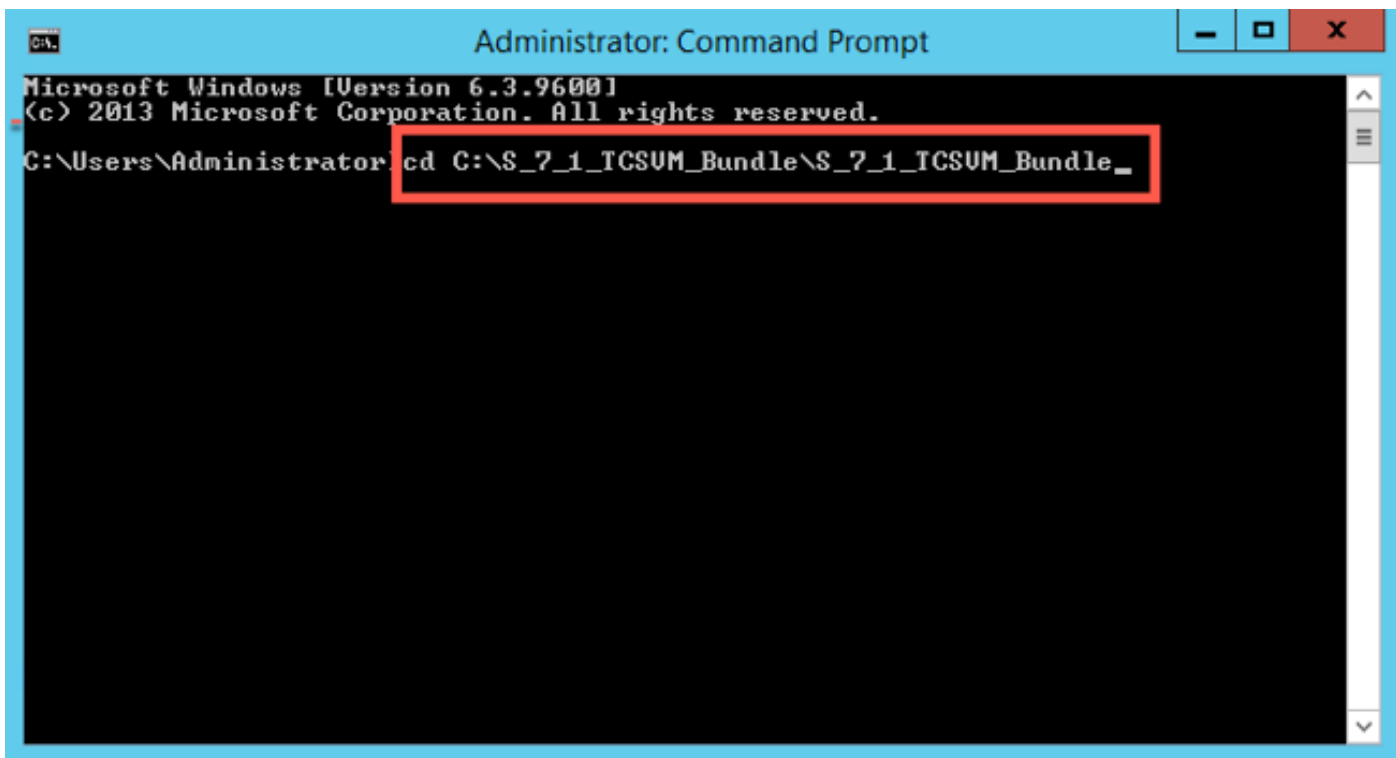
設定

このビデオ Web インターフェイス例はこの資料を補います:

Release 鍵および要求されたオプション キーをインストールして下さい

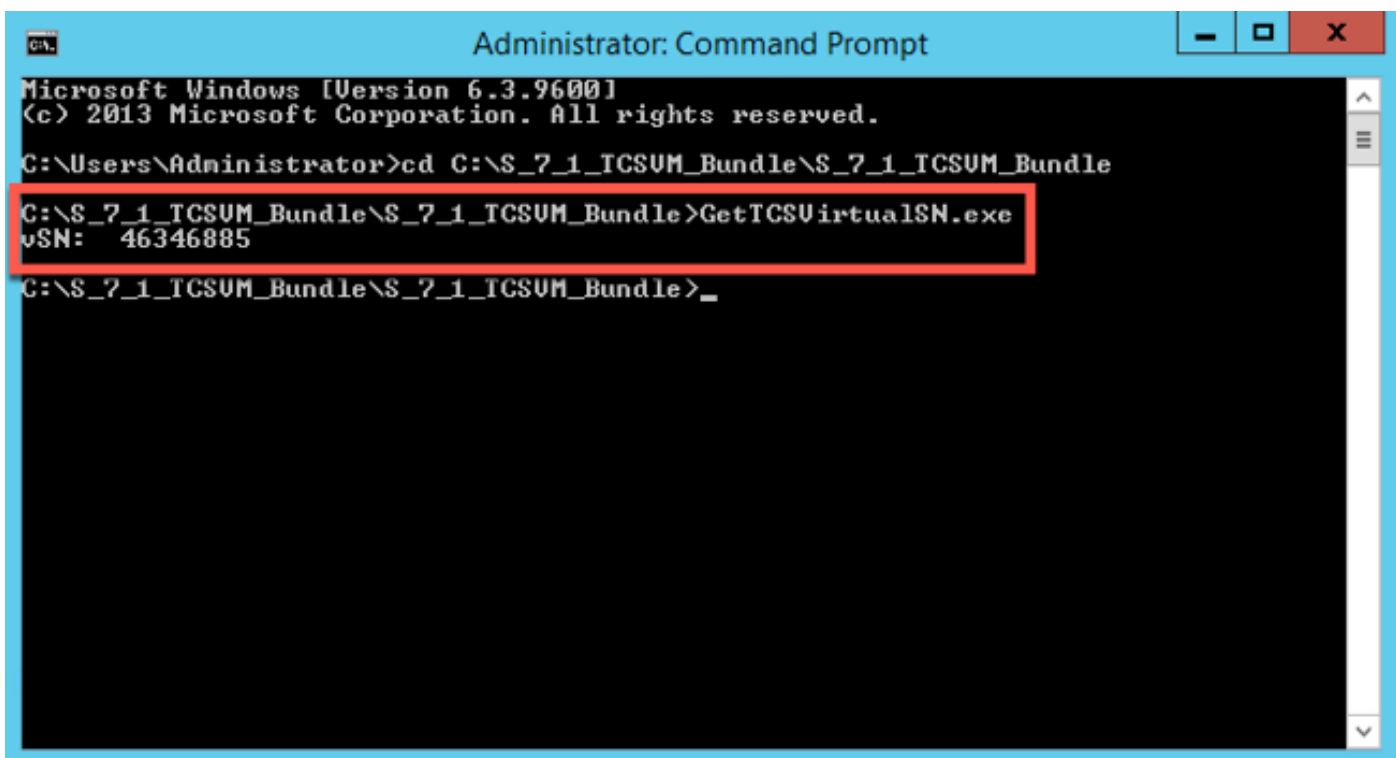
注: ローカルな システム管理者として TCS Virtual Machine (VM) をインストールするか、アンインストールするか、または管理するためにログオンする必要があります。このガイドの他はライセンスキー インストールのポイントまで TCS VM をインストールしたことを仮定します。

ステップ 1. S_7_1_TCSVM_Bundle.zip または S_7_1_TCSBE6K_Bundle.zip ファイルをシステムのフォルダにコピーし、ファイルを抽出して下さい。コマンド プロンプトを起動させ、フォルダ一の場所にディレクトリを変更して下さい:



```
Administrator: Command Prompt
Microsoft Windows [Version 6.3.9600]
(c) 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.
C:\Users\Administrator>cd C:\S_7_1_TCSUM_Bundle\S_7_1_TCSUM_Bundle_
```

ステップ 2. TCS VM のための VirtualSerial 数 (VSN) を生成するために GetTCSVirtualSN.exe を実行して下さい。 virtualserial 数をコピーして下さい:



```
Administrator: Command Prompt
Microsoft Windows [Version 6.3.9600]
(c) 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.
C:\Users\Administrator>cd C:\S_7_1_TCSUM_Bundle\S_7_1_TCSUM_Bundle
C:\S_7_1_TCSUM_Bundle\S_7_1_TCSUM_Bundle>GetTCSVirtualSN.exe
VSN: 46346885
C:\S_7_1_TCSUM_Bundle\S_7_1_TCSUM_Bundle>
```

ステップ 3 初期リリース キーおよびオプション キーのために認可する Cisco に連絡して下さい。
。 licensing@cisisco.com に送信して います電子メールをそうすることができます。 この情報は
発注の後で TCS VM を受け取ったクレーム認証の一部です。 Product Authorization Key PAK PAK
Cisco 連絡して下さい TCS Release :

注: PAK の例はこの資料の範囲外にあります。

電子メール例

You have received this email because your email address was provided to Cisco Systems during the Serial Number Lookup process for software license activation key/file. Please read this email carefully and forward it with any attachments to the proper system administrator if you are not the correct person.

```
System Serial Number : 46346885
Hardware Serial Number : 46346885
MAC Address : 001517F1280C
Service Contract :
SC End Date : 09/27/2017
```

This is your Serial Number

```
Software Part Name : LIC-TCS-5RP-K9:
Tandberg Item No : LIC-TCS-5RP-K9:SW TANDBERG Content Server
Shipped Version : -
Shipped Version Key : -
Shipped Image URL : -
Upgrade To : -
Upgrade To Key : 2159666910661560
Upgrade To Image URL : -
```

This is your Release Key

This is the name and type of option key you will install

```
Options
Cisco Option Name :LIC-TCS-2L:
Tandberg Option Name :115361L2:Add. 2 live output streams
Option Key :115361L2-1-9F99C06B
```

This alpha-numeric chain is what you will add to the tcslic.txt

```
Options
Cisco Option Name :LIC-TCS-5R:
Tandberg Option Name :115361R5:Add. 5 recording calls
Option Key :115361R5-1-090BE733
```

ステップ 4 S_7_1_TCSVM_Bundle.zip または S_7_1_TCSBE6K_Bundle.zipextracted ディレクトリでは、この形式でライセンス情報を使用することによって TCSLic.txt ファイルを作成して下さい:

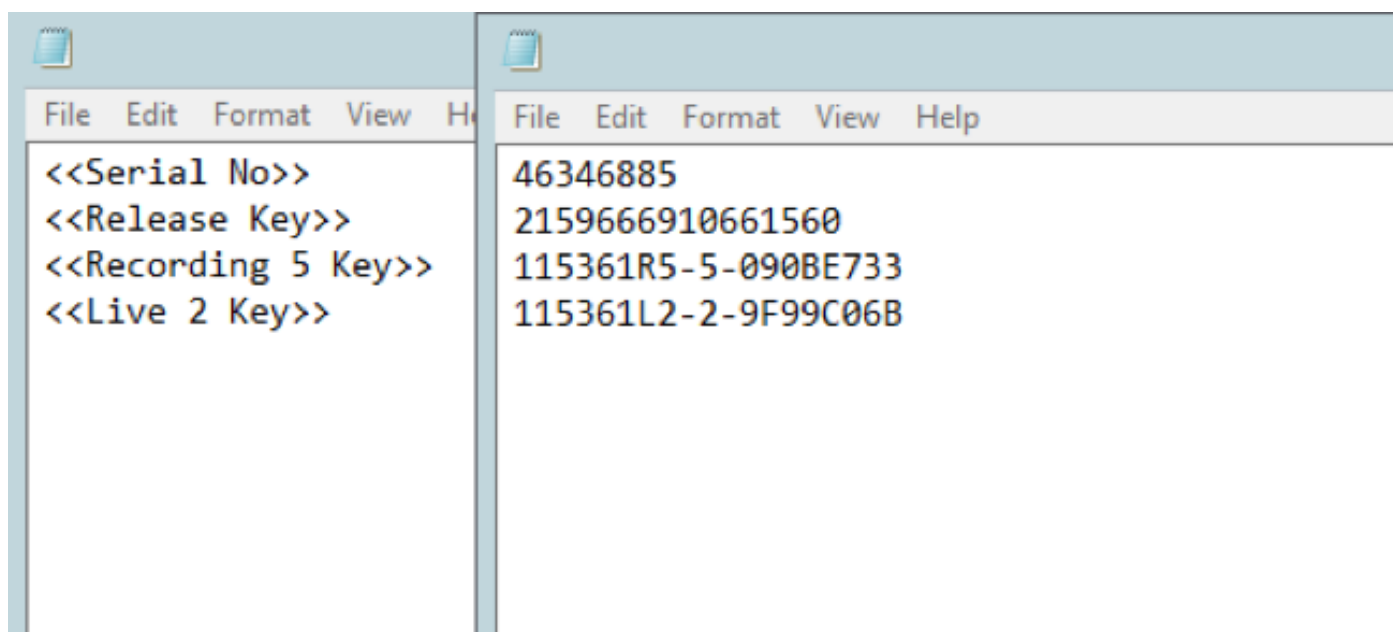
<<Virtual シリアル No>>

<<Release Key>>

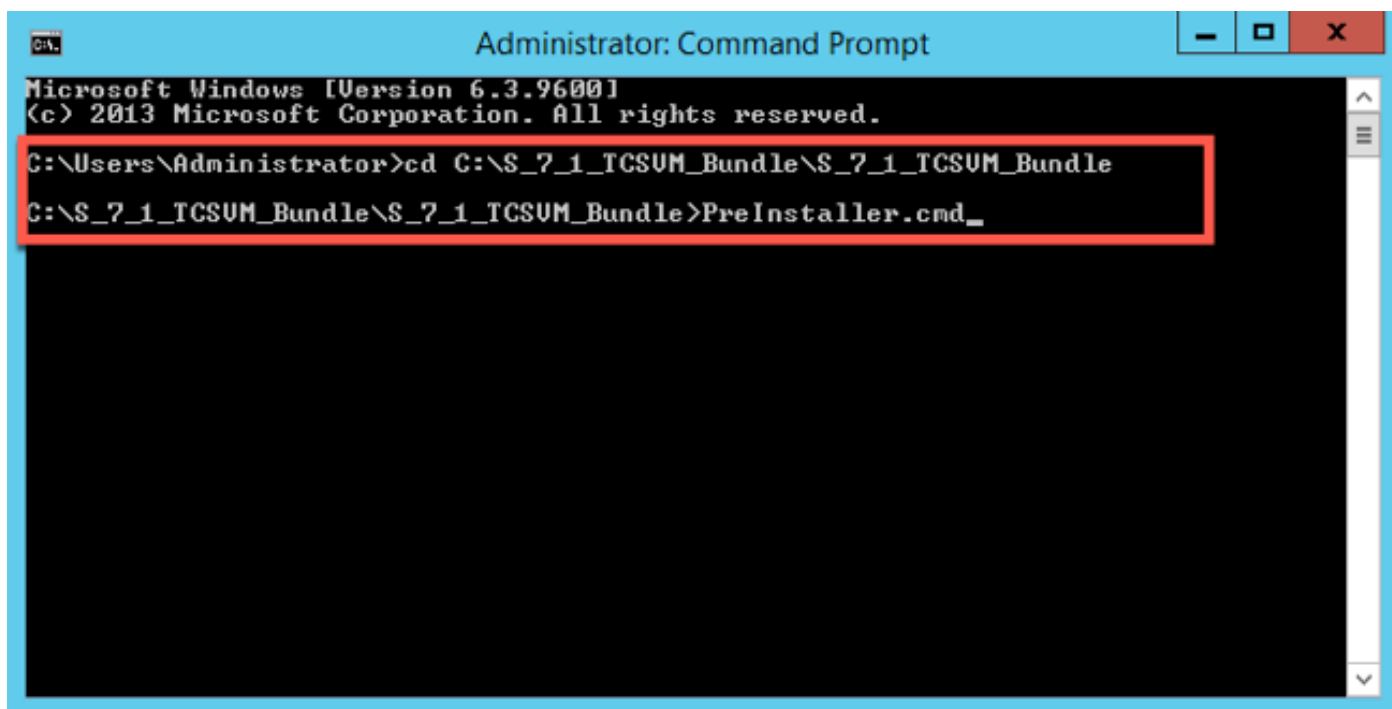
<<Recording 5 Key>>

<<Live 2 Key>>

注: ライセンス テキストファイルでは、余分なスペースがライセンスキーの前か後がないことを確かめて下さい。



ステップ 5. 管理者としてコマンドプロンプト (CMD) を実行して下さい。コンテンツサーバ前インストーラを設定するために得られた S_7_1_TCSVM_Bundle.zip or S_7_1_TCSBE6K_Bundle.zip ディレクトリから PreInstaller.cmd を実行して下さい:



```
Administrator: Command Prompt
Microsoft Windows [Version 6.3.9600]
(c) 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.
C:\Users\Administrator>cd C:\S_7_1_TCSUM_Bundle\S_7_1_TCSUM_Bundle
C:\S_7_1_TCSUM_Bundle\S_7_1_TCSUM_Bundle>PreInstaller.cmd_
```

ステップ 6. 完了する Preinstaller.cmd を確認して下さい:

```
Administrator: Command Prompt
=====
Pre Installer Configurations
=====
GetTCSVirtualSN.exe
PostInstaller.cmd
PreInstaller.cmd
S7_1.exe
setupLicense.exe
TCS 7.1 VM.ova
TCSLic.txt
web.config
      8 file(s) copied.
[SC] ChangeServiceConfig SUCCESS
[SC] ChangeServiceConfig SUCCESS
Ok.

      1 file(s) copied.

Successfully read license data from file TCSLic.txt

Serial number 46346885 successfully set in registry at HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\TANDBERG\ICS\SerialNumber

Release key 2159666910661560 successfully set in registry at HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\TANDBERG\ICS\ReleaseKey

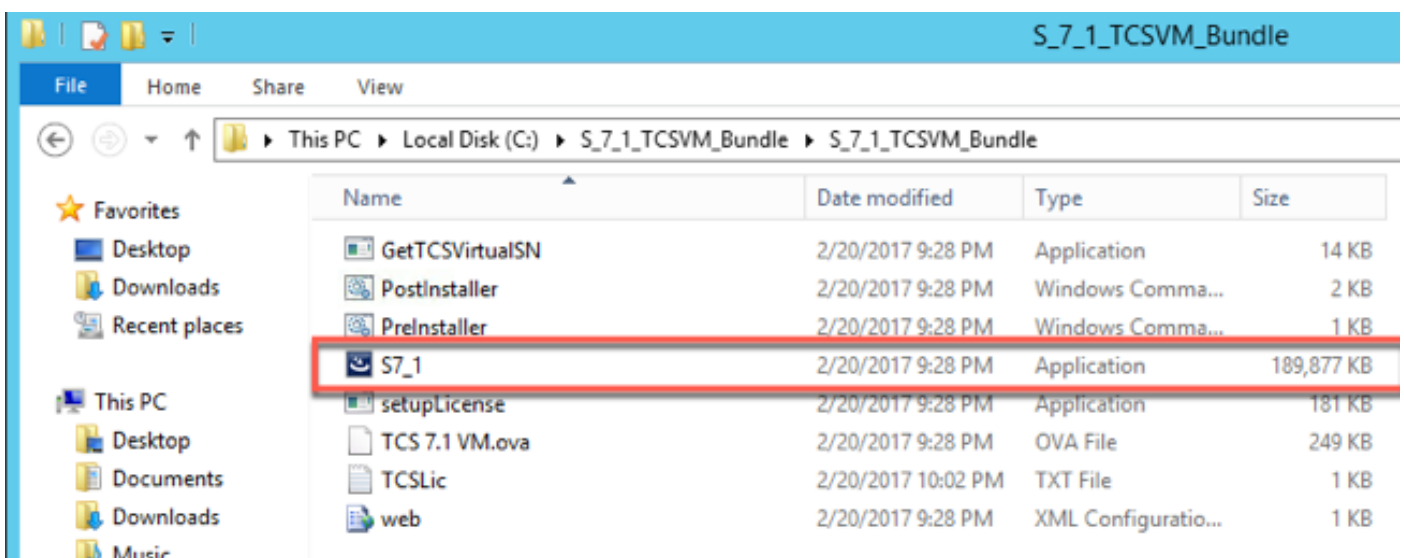
Option key 115361R5-5-090BE733 successfully added to registry at HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\TANDBERG\ICS\OptionKeys
Option key 115361L2-2-9F99C06B successfully added to registry at HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\TANDBERG\ICS\OptionKeys

UUID value already set in registry 40680442-9D45-B77A-1817-C770827FC5C4

=====
Done
=====

C:\tcs_scripts>_
```

ステップ 7. VM で TCS ソフトウェアをインストールするために S7_1_VM.exe を実行して下さい :

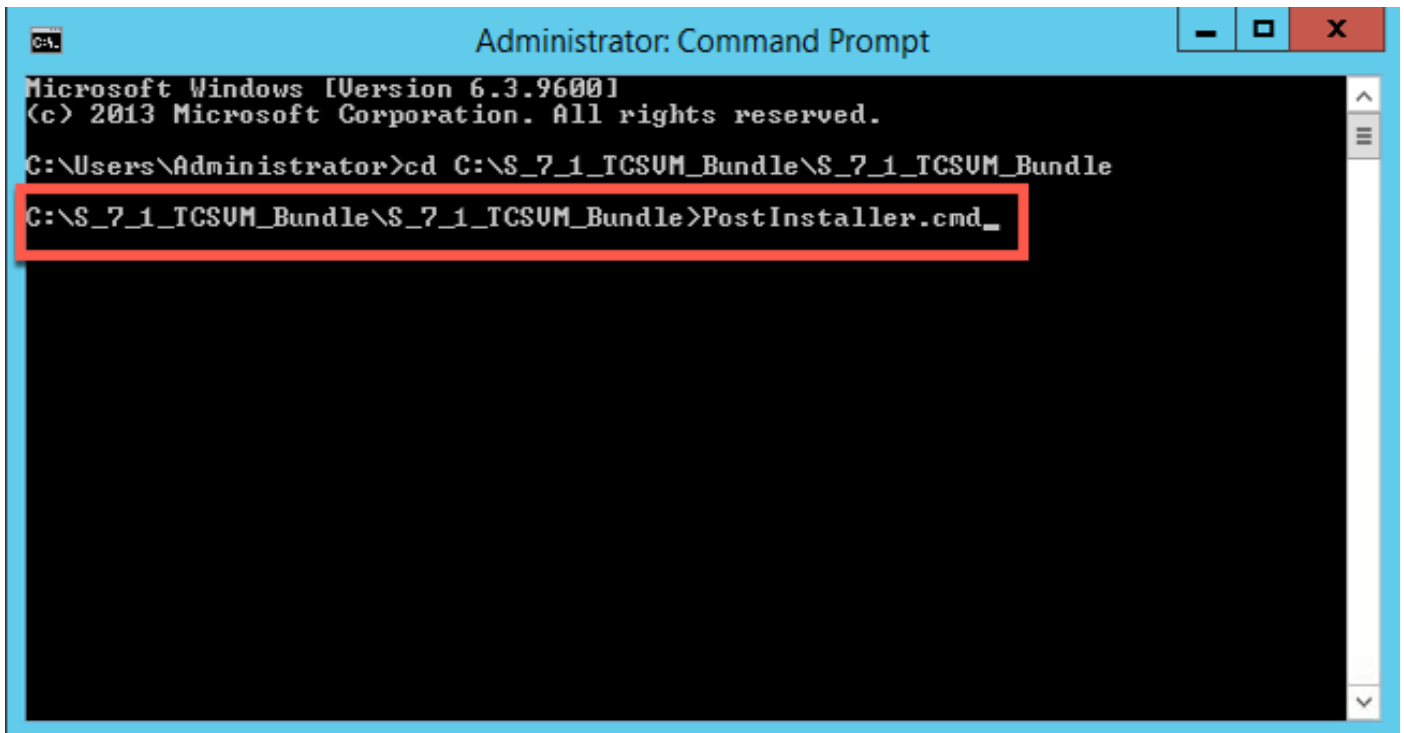


TCS インストールを完了するためにプロンプトに従って下さい。

インストーラはレジストリに PreInstaller.cmd を実行した後インストールされた Release 鍵およ

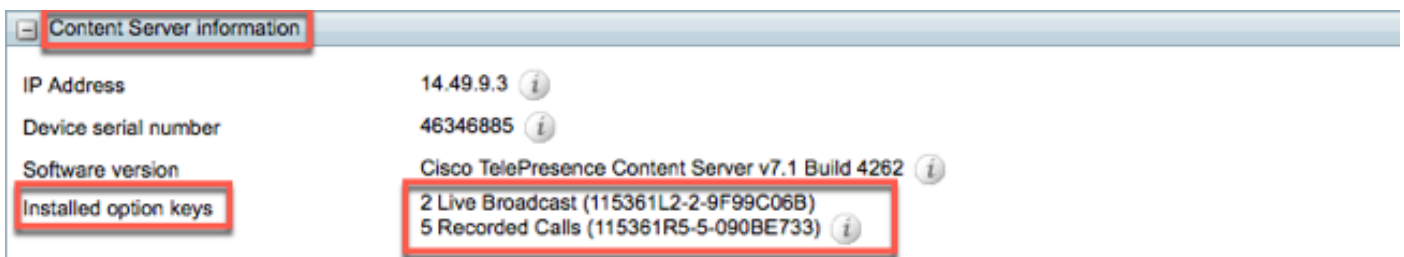
びオプション キーを検証します。

ステップ 8.後インストーラを設定するために CommandPrompt (CMD) の VMSCRIPTS フォルダから PostInstaller.cmd を実行して下さい。これはシステムをリブートします:



```
Administrator: Command Prompt
Microsoft Windows [Version 6.3.9600]
(c) 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.
C:\Users\Administrator>cd C:\S_7_1_TCSUM_Bundle\S_7_1_TCSUM_Bundle
C:\S_7_1_TCSUM_Bundle\S_7_1_TCSUM_Bundle>PostInstaller.cmd_
```

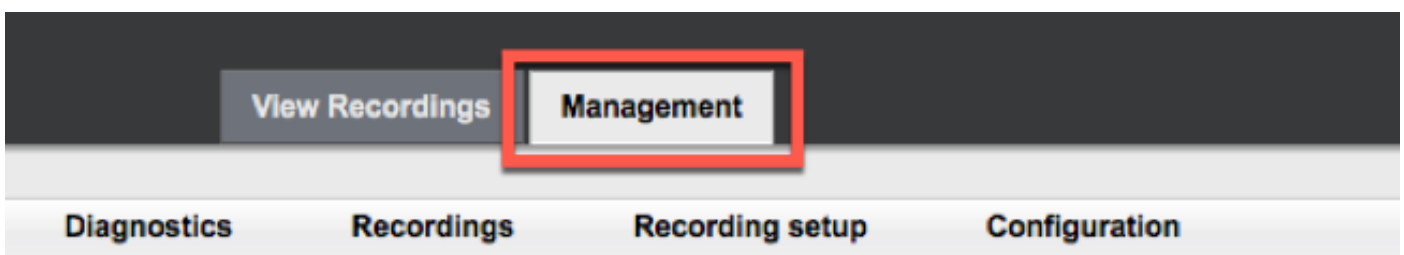
ステップ 9.新しく作成された TCS VM をです作動中確認して下さい。 Webブラウザの TCS Webインターフェイスを起動させ、Release 鍵および要求されたオプション キーがインストールされたことを確認するべき管理 > コンテンツサーバ 情報にナビゲートして下さい:



Content Server information	
IP Address	14.49.9.3 <i>i</i>
Device serial number	46346885 <i>i</i>
Software version	Cisco TelePresence Content Server v7.1 Build 4262 <i>i</i>
Installed option keys	2 Live Broadcast (115361L2-2-9F99C06B) 5 Recorded Calls (115361R5-5-090BE733) <i>i</i>

Webインターフェイスを使用した追加オプション キーをインストールすること

ステップ 1. TCS のための管理タブにデフォルトで設定される Webインターフェイスへのログイン:



View Recordings **Management**

Diagnostics Recordings Recording setup Configuration

ステップ 2.ソフトウェアオプション セクションにスクロールして下さい:

Software option

Add option key Add option key ⓘ

Restart service Restart service ⓘ

ステップ 3. ライセンス電子メールで受け取ったコピーし、追加 Option 鍵 フィールドで値を入力し、Option 鍵を『Add』をクリックして下さい Option 鍵値を:

Software option

Add option key 115361HD1-1-1B2EF36B Add option key ⓘ

Restart service Restart service ⓘ

注: 適用されるべき変更のための Content Engine サービスを再開して下さい

ステップ 4. TCS VM に追加することを望む追加オプション キー毎にステップ 2 を繰り返して下さい。

確認

インストール済み Option 鍵は管理 ページのコンテンツサーバ 情報の下で示します。

Content Server information

IP Address	14.49.9.3 ⓘ
Device serial number	46346885 ⓘ
Software version	Cisco TelePresence Content Server v7.1 Build 4262 ⓘ
Installed option keys	2 Live Broadcast (115361L2-2-9F99C06B) Premium Resolution (115361HD1-1-1B2EF36B) 5 Recorded Calls (115361R5-5-090BE733) ⓘ

トラブルシューティング

ステップ 1. キーが認可電子メールから正しくコピーされ、ライセンス ファイルが正しく作成されたことを確認して下さい。英数字値ストリングのどの変更によりエラーを引き起こすかもしれません。

ステップ 2. 正しい TelePresence コンテンツサーバ (TCS) シリアル番号が付いているキー一致を確認して下さい。

ステップ 3. ステップ 1 ~ 2 を再度査定して下さい。すべてが正しい場合、キーをもう一度追加して下さい。そこにで、入る値の余分なスペースまたは文字ですダッシュを含むこと確実に確認しないで下さい。

次のステップ 1 ~ 3 の後でエラーに上で出会う場合、Cisco TAC を実行して下さい。